

## 中国語 (Chinese)

### 中国語入門 (Introductory Chinese)

(医・歯・薬 ((医・歯・薬)1年))

田中智行・准教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

1単位 前期 月 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目: 『中国語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『中国語 (1)』)

(ペア指定: 中国語入門 (医・歯・薬 ((医・歯・薬)1年)) 施 / 前期 火 9・10  
⇒ ??頁)

**【授業の目的】** 「普通話」と呼ばれる現代標準中国語を学ぶことを目的とします。現在、世界の約 5 分の 1 の人々が中国語を使用しています。中国語には多くの方言がありますが、「普通話」は中国国内のみならず世界各地の華人社会の共通語であり、国連の公用語のひとつともなっています。国際的舞台で大変役立つ言語です。

**【授業の概要】** 中国語で使われる文字は漢字ですが、その漢字の読みを表すものは「ピンイン」と呼ばれ、ローマ字で表記されます。また、その特異なイントネーションは「声調」と呼ばれ、「四声」という 4 種類の音の高さで表わされます。この「ピンイン」と「声調」とを習得することが、中国語 (1) の第一の目標です。ピンインと声調は繰り返し練習し、体で覚えましょう。発音や基本文型を学び、語彙を増やしていくことで、簡単な日常会話ができるようになります。この授業は、上記の目標を達成するために、週二回の授業を二人の教員が分担して進めます。

**【到達目標】** 正確な発音と基礎文法を身につけることを目標とします。

#### 【授業の計画】

1. ガイダンス
2. 発音の基礎 1
3. 発音の基礎 2
4. 1 課
5. 1 課 (続) ・ 2 課
6. 2 課 (続)
7. 3 課
8. 3 課 (続)
9. 中間試験
10. 4 課
11. 4 課 (続) ・ 5 課
12. 5 課 (続)

13. 6 課

14. 6 課 (続) ・ 復習

15. 期末試験

16. 総括授業

#### 【教科書】

- ◇ 山田真一 『医療系学生のための初級中国語』 (白帝社, 2009), 2625 円。
- ◇ 辞書については授業で指示する (必ず購入すること)。

**【成績評価の方法】** 教員二名がそれぞれ別個に評価し、合算して最終的な評価を決定します。(田中) の評価方法: 平常点約 15%, 中間試験約 35%, 及び期末試験約 50% を合計して評価します。

#### 【再試験の有無】 有

**【受講者へのメッセージ】** 欠席・遅刻はしないこと (特に第一回目はガイダンスなので必ず出席すること)。週一回のみの履修は不可なので、再受講希望者は要注意。

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220952>

#### 【連絡先 (オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 田中 (総合科学部 1 号館 2320 号, 088-656-7115, tomoyuki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL